

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 23 年 2 月 10 日 (2011.2.10)

【公表番号】特表 2009-514350 (P2009-514350A)
 【公表日】平成 21 年 4 月 2 日 (2009.4.2)
 【年通号数】公開・登録公報 2009-013
 【出願番号】特願 2008-537724 (P2008-537724)
 【国際特許分類】

H 0 4 W 72/04 (2009.01)

H 0 4 W 28/18 (2009.01)

【 F I 】

H 0 4 Q 7/00 5 4 4

H 0 4 Q 7/00 2 8 1

【誤訳訂正書】
 【提出日】平成 22 年 12 月 17 日 (2010.12.17)

【誤訳訂正 1】
 【訂正対象書類名】特許請求の範囲
 【訂正対象項目名】全文
 【訂正方法】変更
 【訂正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

ネットワーク・ベースの無線ベアラ・コントローラを備えるセルラ通信システムであって、

前記無線ベアラ・コントローラが、
 ユーザ装置のための共通のサービスをサポートする複数のユーザ・プレーン無線ベアラを設定する手段と、

前記複数のユーザ・プレーン無線ベアラをリンクする手段と、を備え、

前記無線ベアラ・コントローラが、前記複数のユーザ・プレーン無線ベアラのうちの第 2 のユーザ・プレーン無線ベアラの特性の変化を検出した場合に前記複数のユーザ・プレーン無線ベアラのうちの第 1 のユーザ・プレーン無線ベアラのパラメータを修正する手段を備える、セルラ通信システム。

【請求項 2】

前記第 2 のユーザ・プレーン無線ベアラの前記特性の前記変化が、前記第 2 のユーザ・プレーン無線ベアラの終了に対応し、前記修正手段が、前記第 2 のユーザ・プレーン無線ベアラの終了を検出したことに応答して、前記第 1 のユーザ・プレーン無線ベアラの解放を要求する手段を備える請求項 1 に記載のセルラ通信システム。

【請求項 3】

前記第 1 のユーザ・プレーン無線ベアラの前記パラメータの修正が、前記第 1 のユーザ・プレーン無線ベアラの終了に対応する請求項 2 に記載のセルラ通信システム。

【請求項 4】

前記複数のユーザ・プレーン無線ベアラのそれぞれに対するパケット・データ・コンテキストを設定するコンテキスト手段を備え、各パケット・データ・コンテキストが同じインターネット・アクセス・ポイントに関連している請求項 1 に記載のセルラ通信システム。

【請求項 5】

前記ユーザ装置が、最初に第 1 のパケット・データ・コンテキストを要求し、かつ、第 1 のパケット・データ・コンテキストに対する一次ユーザ・プレーン無線ベアラの割り当ての後で第 2 のパケット・データ・コンテキストを要求することにより、前記共通のサービ

スを開始する手段を備える請求項4に記載のセルラ通信システム。

【請求項 6】

前記コンテキスト手段が、前記第 1 のパケット・データ・コンテキストに対するアクセス・ポイント識別子に対応する前記第 2 のパケット・データ・コンテキストに対するアクセス・ポイント識別子を検出したことに応じて、前記無線ベアラ・コントローラから二次ユーザ・プレーン無線ベアラの設定を要求する請求項5に記載のセルラ通信システム。

【請求項 7】

前記コンテキスト手段が、前記二次ユーザ・プレーン無線ベアラに対する無線ベアラ設定要求メッセージ内の前記一次ユーザ・プレーン無線ベアラおよび前記二次ユーザ・プレーン無線ベアラに対するリンク表示を含む請求項6に記載のセルラ通信システム。

【請求項 8】

ネットワーク・ベースの無線ベアラ・コントローラを備えたセルラ通信システムのための無線ベアラ管理方法であって、無線ベアラ・コントローラにおいて、

ユーザ装置のための、共通のサービスをサポートする複数のユーザ・プレーン無線ベアラを設定するステップと、

前記複数のユーザ・プレーン無線ベアラをリンクするステップと、

を実行することを含み、

前記無線ベアラ・コントローラが、前記複数のユーザ・プレーン無線ベアラのうちの第 2 のユーザ・プレーン無線ベアラの特性の変化を検出した場合に前記複数のユーザ・プレーン無線ベアラのうちの第 1 のユーザ・プレーン無線ベアラのパラメータを修正する手段を備える、方法。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 2 6

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 2 6】

本発明のオプションとしての機能によれば、ユーザ装置は、最初に第 1 のパケット・データ・コンテキストを要求し、かつ、第 1 のパケット・データ・コンテキストに対する第 1 次ユーザ・プレーン無線ベアラの割り当ての後で第 2 のパケット・データ・コンテキストを要求することにより、共通のサービスを開始する手段を備える。